

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会は、スポーツを通して世界の人々が相互理解と友好親善を深め、国際平和の実現に大きく寄与する、世界最大規模のスポーツの祭典です。中でも日本人選手の活躍は、国民に夢や希望、大きな感動を与え、スポーツへの関心を高めてきました。

1964年に開催された第18回オリンピック東京大会は、戦後復興の象徴として開催され、多くの国民に感動と自信を与えました。

2020年に再び東京で開催することは、東日本大震災からの復興を目指して一步一步前進しているわが国にとって象徴的な目標となり、国民にとっては明日への夢と希望を持ち続けるうえでも大きな力となるはずです。

文化性豊かな国際観光都市である本区にとって、両大会の開催は、国内はもとより世界各地から多くの来街者を迎え、本区の魅力を広く世界に向け発信する機会ともなり、まちのにぎわいの創出や活性化の促進に大きく寄与するものと期待されます。

さらに本区は、台東区スポーツ振興基本計画を策定し、生涯スポーツ社会の実現を目指しています。世界有数のアスリートによる競い合いは、広く区民がスポーツに親しむきっかけとなり、地域におけるスポーツの一層の普及・振興につながるとともに、家族や仲間との絆を深め、未来を担う子どもたちのスポーツを通じた健やかな成長を促すものと確信しています。

よって、台東区議会は、2020年開催の第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものです。

以上、決議いたします。

平成23年12月19日

東京都台東区議会